

会社	会社名	東奥信用金庫		
概要	従業員数	265人(28年6月17日現在)	業種	信用金庫

1. ねらい

働き甲斐のある職場環境の醸成

(定刻で業務を終了し、帰宅後は家族と団欒の場を設け、休暇をしっかりと取得でき、かつ生産性が上がる職場環境を目指す。)

2. 施策内容

(1) ワーク・ライフ・バランス推進施策

- ① 長期経営計画・平成28年度事業計画において、人事施策の中に働き甲斐のある職場環境の醸成として「ワーク・ライフ・バランスの推進」を掲げ周知を図っている。
- ② 傷病・資格取得のための消滅年次有給休暇の積立制度(最高60日)。
- ③ 配偶者出産休暇の推進。
- ④ 育児休業を取得している労働者の職業開発のための、定期的な情報提供および復帰者からの調査を実施し、不安を払拭する。
- ⑤ 女性労働者が就業を継続し、活躍できるような取組み。

(2) 長時間労働の削減、年次有給休暇取得の推進

- ① パソコンの利用時間の制限(8時から20時)
- ② 「毎週水曜日はノー残業デー」の周知を図り、全部店で実施する。
- ③ 1週間の連続休暇を義務付け、取得状況を把握する。
- ④ 時間外勤務削減のため、原因分析および問題点の検討を行い、管理職を対象とした意識改革のための研修を実施する。

(3) 男性の仕事と育児・子育て両立支援

- ① 子育て目的の育児休業、配偶者の分娩休暇および子の看護休暇の取得を推進する。
- ② 仕事と育児を両立支援のための諸制度を周知する。

3. 取組実績・効果

- ・育児休業取得者100%の維持：女性3名(期間1年)
 - ・一人当たり年次有給休暇取得促進：9.7日/年(取得率54.4%、夏季休暇含む。前年比±0%)
 - ・一人当たり時間外勤務29.0時間/年(前年比11.8%減)
 - ・女性職員の外部研修等への積極的な参加(平成28年度11名予定)および昇進等による登用。